

## ■バイオマスプラスチックの高性能化技術と将来展望

バイオマスプラスチックの最先端の研究開発に携わる研究者に、バイオマスプラスチックの物性・成形加工性・耐久性などの高性能化技術、様々な成形加工技術、電気・自動車部品などからスポーツ分野までの応用事例や耐久構造材料分野への展開などについて解説。

### 開催概要

**主催** 財団法人科学技術交流財団・愛知県産業技術研究所

**日時** 平成21年2月4日(水) 13:30～16:30

愛知県技術開発交流センター 交流会議室(→[所在地等](#))

**会場** 刈谷市恩田町1丁目157-1(愛知県産業技術研究所内)

TEL 0566-24-1841(内線 612、613)

- 講演**
- 講演 1(13:30～15:00)  
「植物由来エンプラ・ポリアミド11およびポリアミド11系エラストマーの応用と将来性」  
講師  
[アルケマ株式会社](#) 京都テクニカルセンター 所長 宮保 淳 氏
  - 講演 2(15:00～16:30)  
「ポリ乳酸の自動車部品・工業部品への応用と将来展望」  
講師  
[京都工芸繊維大学 繊維科学センター](#) 特任教授 望月 政嗣 氏

詳しくは [開催パンフ\(ここをクリックして下さい。pdfファイル:150KB\)](#)をご参照下さい。